

平成27年度 大腸がんに関する全国意識調査 集計結果報告

～ 大腸がん検診を受けない理由の第1位は『自覚症状がないから』～

NPO法人ブレイブサークル運営委員会(所在地:東京)は、本年5月に、大腸がん検診対象世代である40代～60代の全国の男女14,073名を対象に、大腸がん検診に関する全国意識調査(調査方法:インターネット意識調査)を実施しました。当法人では、同様の意識調査を平成24年度より毎年実施しており、本調査で5回目となります。

集計の結果、全対象者では大腸がん検診(便潜血検査)を毎年受けている人の割合は37.8%でした。大腸がん検診を受けない理由の第1位は「自覚症状がないから」でした。

日本では大腸がんにかかる人の数がこの30年で約6倍に増え、特に近年は女性のがん死亡原因の第1位*1となっています。早期発見・治療であれば95%以上が治癒するにもかかわらず、大腸がん検診の受診率は約37.9%*2と低い状況です。国は、「がん対策推進基本計画」で、5年以内のがん検診の受診率50%(胃、肺、大腸は当面40%)を達成することを目標に掲げています。国民一人ひとりが大腸がんに関する正しい知識をもって検診を受けることで、早期発見・早期治療の機会を逸すことがないようにするために、本調査結果を情報発信の参考資料として役立てていただければ幸いです。

*1 *2 国立がん研究センターがん情報サービス『がん登録・統計』より

【調査結果】 回答数: 全国47都道府県 14,073 名 (男性 7,050名、女性 7,023名)

実施時期: 平成27年5月 対象年齢: 40代～60代 調査方法: インターネット意識調査

■ 大腸がん検診(便潜血検査)の受診有無

「大腸がん検診(便潜血検査)を受けたことがありますか?」という設問に関して、「毎年受けている」と回答した人は37.8%、「毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた」と回答した人13.4%、「受けたことがあるが、ここ2年以上受けていない」と回答した人は18.8%、「全く受けたことがない」と回答した人は30.1%で、依然として国の目標値より受診率が低いことがわかりました。

受けない理由の上位は順に、「自覚症状がないから」、「どんな検診内容なのか知らなかったから」、「便の提出が面倒くさいから」となりました。早期の大腸がんはほとんど自覚症状がないことに対する認知不足が、大腸がん検診の未受診に影響を与えていることがわかりました。

■ 職場での大腸がん検診(便潜血検査)の有無と、大腸がん検診(便潜血検査)受診の関係

働いている人の中で「職場の健康診断メニューに大腸がん検診(便潜血検査)がある」と回答した人の77.8%が「毎年大腸がん検診(便潜血検査)を受けている」と回答したのに対し、「職場の健康診断メニューに大腸がん検診(便潜血検査)がない」と回答した人の18.3%しか「毎年大腸がん検診(便潜血検査)を受けている」と回答しませんでした。職場の健康診断メニューに大腸がん検診がある人は大腸がん検診の受診率が高いことがわかりました。

■ 女性のがん死亡原因の確認

「最近の女性のがん死亡原因の第1位が大腸がんであることを知っていましたか?」という設問に関して、「全く知らなかった」と回答した人が38.7%、「あまり知らなかった」と回答した人が34.4%、「知っていた」と回答した人が26.9%となりました。大腸がんが女性のがん死亡原因の第1位である現状について、あまり認識されていないことがわかりました。

■ 大腸がん精密検査(内視鏡検査等)の受診有無

「もし大腸がん検診(便潜血検査)の結果が陽性(要精密検査)になったらどのように対応しますか?」という設問に関して、「半年以内に精密検査(大腸内視鏡検査等)を受ける」と回答した人が69.6%、「自覚症状がでたら精密検査を受ける」と回答した人が5.2%、「半年以上様子を見る」と回答した人が2.1%、「半年以内に医師に相談する」と回答した人が6.3%、「何もせず、翌年も陽性となれば精密検査を受ける」と回答した人が5.6%、「特に検査を受けようと思わない」と回答した人が11.2%となりました。大腸がんの死亡率低減のためには、検診だけでなく精密検査の受診も重要であるにも関わらず「半年以内に精密検査を受ける」と回答しなかった人が約3割もいることがわかりました。受けない理由の上位は順に、「どんな検査内容なのか知らないから」、「費用がかかるから」、「自覚症状がないから」となり、精密検査の内容の認知不足が未受診に影響を与えていることがわかりました。

本リリースの掲載・取材に関するお問い合わせ先

NPO法人ブレイブサークル運営委員会/広報担当: 戸田、山岡、山田

TEL: 03-6901-4245 FAX: 03-6302-0434 E-mail: info@bravecircle.net

※NPO法人ブレイブサークル運営委員会は官民連携により全国で大腸がん検診啓発活動を展開する団体です

<http://www.bravecircle.net/> *過去の調査結果は当法人ウェブサイトでご覧いただけます。

平成27年度 大腸がんに関する全国意識調査 集計結果報告

【全国】

回答数：14,073名(男性7,050名、女性7,023名) 実施時期：平成27年5月 対象年齢：40代～60代 調査方法：インターネット意識調査

＜大腸がん検診（便潜血検査）の受診有無＞

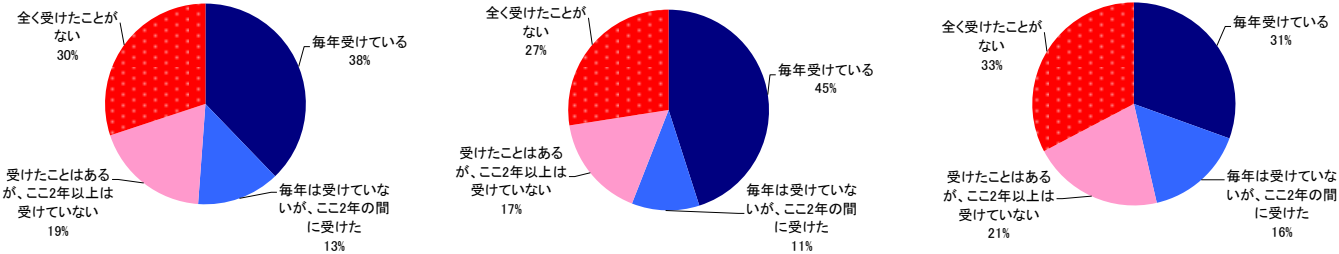
設問：あなたは、大腸がん検診（便潜血検査）を受けたことがありますか？（単一回答）

		毎年受けている	毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた	受けたことはあるが、ここ2年以上は受けていない	全く受けたことがない
全体		37.8	13.4	18.8	30.1
性別	男性	45.0	10.9	16.6	27.5
	女性	30.5	15.9	20.9	32.7

全体

男性

女性



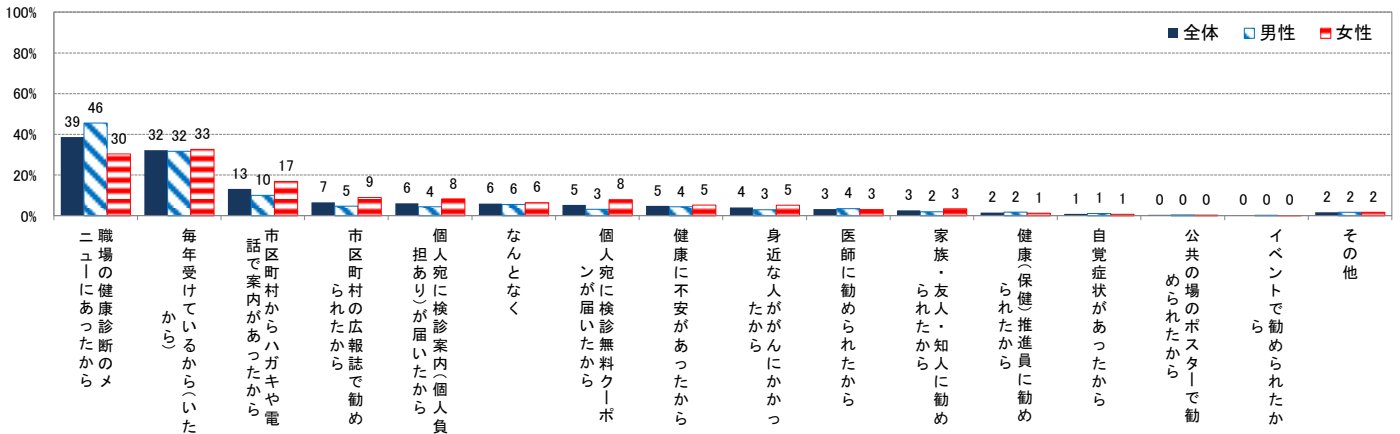
＜大腸がん検診（便潜血検査）の受診理由＞

設問：どのようなキッカケで大腸がん検診（便潜血検査）を受けましたか？（複数回答可）

（便潜血検査を「毎年受けている」「毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた」と答えた人を対象）

		職場の健康診断のメニューにあったから	毎年受けているから(いたから)	市区町村からハガキや電話で案内があったから	市区町村の広報誌で勧められたから	個人宛に検診案内(個人負担あり)が届いたから	なんとなく	個人宛に検診無料クーポンが届いたから	健康に不安があったから	身近な人ががんにかかったから	医師に勧められたから	家族・友人・知人に勧められたから	健康(保健)推進員に勧められたから	自覚症状があったから	公共の場のポスターで勧められたから	イベントで勧められたから	その他
全体		38.7	32.2	13.1	6.7	6.2	6.0	5.3	4.8	4.0	3.3	2.7	1.6	1.0	0.4	0.2	1.7
性別	男性	45.6	31.7	10.1	4.7	4.4	5.6	3.2	4.4	3.0	3.5	2.0	1.8	1.2	0.4	0.3	1.7
	女性	30.4	32.7	16.8	9.0	8.3	6.5	7.9	5.3	5.3	3.0	3.5	1.3	0.8	0.4	0.1	1.8

※全体スコアで降順にソート



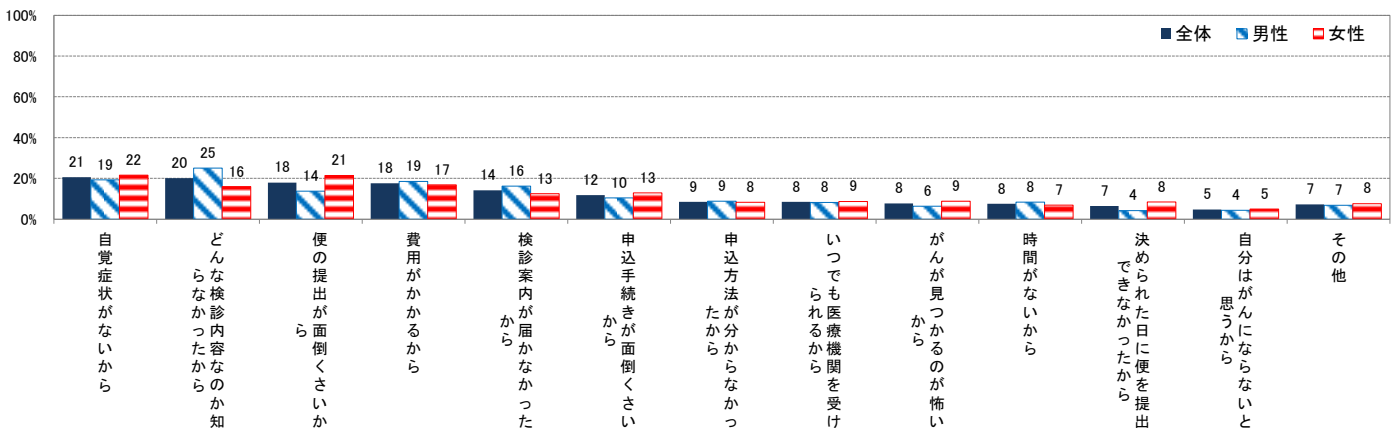
＜大腸がん検診（便潜血検査）の未受診理由＞

設問：大腸がん検診（便潜血検査）を全く受けていない、もしくはここ2年以上は受けていない理由を教えてください。（複数回答可）

（便潜血検査を「全く受けたことがない」「受けたことはあるが、ここ2年以上は受けていない」と答えた人を対象）

		自覚症状がないから	どんな検診内容なのか知らなかったから	便の提出が面倒くさいから	費用がかかるから	検診案内が届かなかったから	申込手続きが面倒くさいから	申込方法が分からなかったから	いつでも医療機関を受けられるから	がんが見つかるのが怖いから	時間がないから	決められた日に便を提出できなかったから	自分のがんにならないと思うから	その他
全体		20.5	20.1	18.0	17.6	14.2	11.8	8.5	8.4	7.7	7.5	6.5	4.7	7.2
性別	男性	19.3	25.1	13.7	18.5	16.2	10.4	8.8	8.2	6.3	8.3	4.2	4.3	6.8
	女性	21.6	16.0	21.5	16.8	12.5	12.9	8.3	8.6	8.8	6.9	8.4	5.0	7.6

※全体スコアで降順にソート

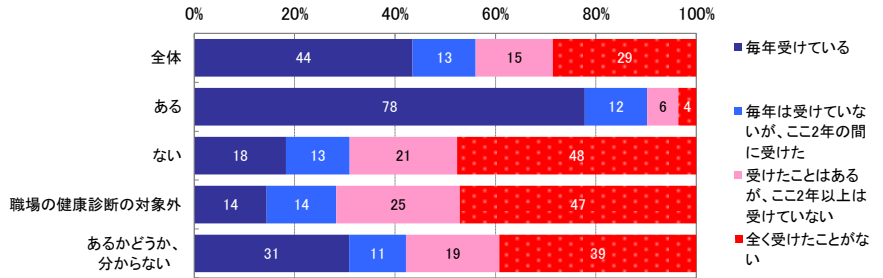


<職場での大腸がん検診の有無と、大腸がん検診(便潜血検査)受診の関係>

設問：あなたは、大腸がん検診(便潜血検査)を受けたことがありますか？(単一回答)

設問：あなたの職場の健康診断メニューには、大腸がん検診(便潜血検査)がありますか？(単一回答)
(職場にお勤めの人を対象)

		n=	毎年受けている	毎年受けていないが、ここ2年の間に受けた	受けたことはあるが、ここ2年以上は受けていない	全く受けたことがない
全体		9,018	43.5	12.6	15.4	28.6
勤務先検診の有無	ある	3,648	77.8	12.4	6.2	3.6
	ない	2,680	18.3	12.7	21.4	47.6
職場の健康診断の対象外かどうか、分からない		1,433	14.4	13.8	24.6	47.1
あるかどうか、分からない		1,257	30.9	11.3	18.6	39.2

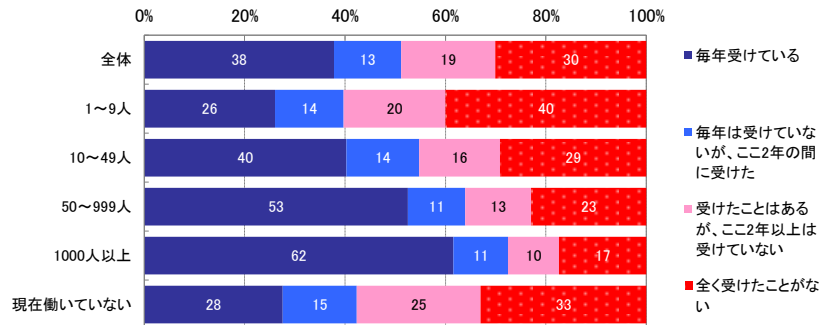


<職場規模と、大腸がん検診(便潜血検査)受診の関係>

設問：あなたは、大腸がん検診(便潜血検査)を受けたことがありますか？(単一回答)

設問：現在の勤務先の規模を教えてください。(単一回答)

		n=	毎年受けている	毎年受けていないが、ここ2年の間に受けた	受けたことはあるが、ここ2年以上は受けていない	全く受けたことがない
全体		14,073	37.8	13.4	18.8	30.1
勤務先規模	1~9人	2,786	26.1	13.6	20.3	40.0
	10~49人	1,671	40.3	14.5	16.1	29.1
	50~999人	2,824	52.5	11.4	13.1	22.9
	1000人以上	1,656	61.6	10.9	10.1	17.4
	現在働いていない	5,136	27.6	14.8	24.6	33.0

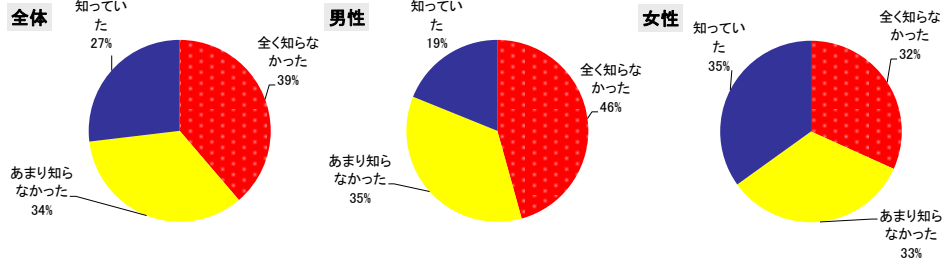


※常時50人以上が働く事業場は産業医を選任し、常時1,000人以上が働く事業場は専属の産業医を選任することになっています。(労働安全衛生法等)

<女性のがん死亡原因の確認>

設問：あなたは、最近の女性のがん死亡原因の第1位が大腸がんであることを知っていましたか？(単一回答)

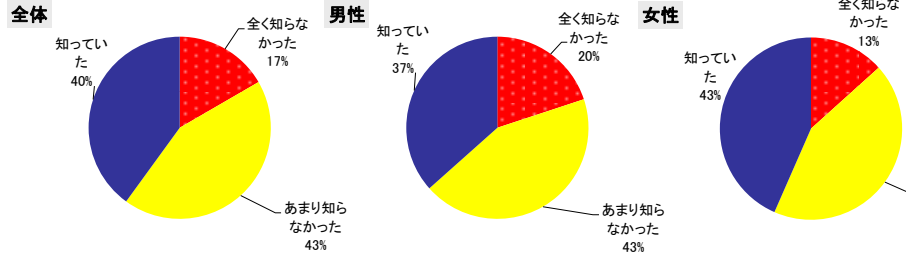
		n=	全く知らなかった	あまり知らなかった	知っていた
全体		14,073	38.7	34.4	26.9
性別	男性	7,050	45.7	35.4	18.9
	女性	7,023	31.8	33.3	34.9



<大腸がんの自覚症状有無認知>

設問：あなたは、大腸がんが進行するまでほとんど自覚症状がないことを知っていましたか？(単一回答)

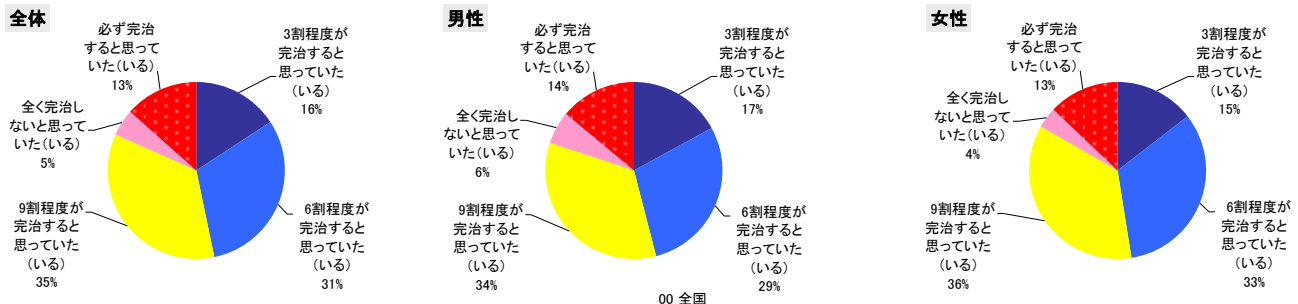
		n=	全く知らなかった	あまり知らなかった	知っていた
全体		14,073	16.6	43.4	40.0
性別	男性	7,050	19.9	43.5	36.6
	女性	7,023	13.3	43.2	43.4



<大腸がん早期発見・治療による完治の可能性認知>

設問：あなたは、大腸がんを早期発見・早期治療した場合、どの程度の割合で完治するか知っていましたか？(単一回答)

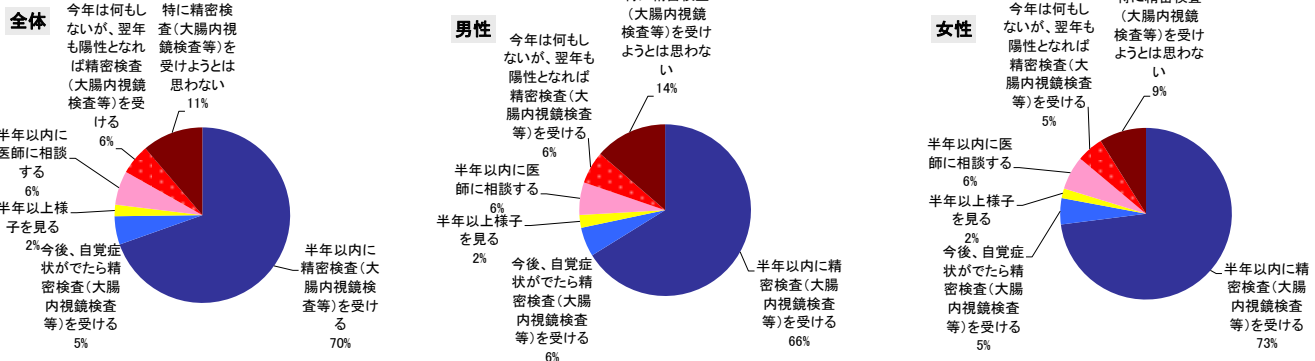
		n=	3割程度が完治すると思っていた(いる)	6割程度が完治すると思っていた(いる)	9割程度が完治すると思っていた(いる)	全く完治しないと思っていた(いる)	必ず完治すると思っていた(いる)
全体		14,073	15.8	31.0	34.9	4.9	13.4
性別	男性	7,050	17.0	28.9	34.1	6.0	13.9
	女性	7,023	14.5	33.0	35.8	3.8	12.9



<大腸がん精密検査（内視鏡検査等）の受診有無>

設問：もし大腸がん検診（便潜血検査）の結果が陽性（要精密検査）になったら、どのように対応しますか？
最もあてはまるものを1つお答えください。（単一回答）

	n=	半年以内に精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける	今後、自覚症状がでたら精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける	半年以上様子を見る	半年以内に医師に相談する	今年は何もしないが、翌年も陽性となれば精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける	特に精密検査（大腸内視鏡検査等）を受けようとは思わない
全体	14,073	69.6	5.2	2.1	6.3	5.6	11.2
性別							
男性	7,050	66.2	5.5	2.4	6.2	6.1	13.6
女性	7,023	73.0	4.9	1.8	6.4	5.0	8.9



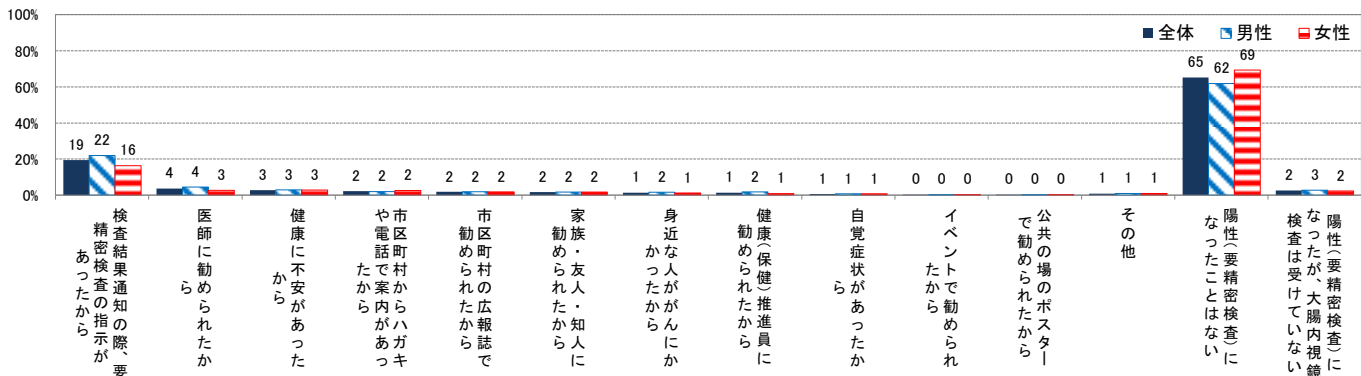
<大腸がん精密検査（内視鏡検査等）の受診理由>

設問：過去に大腸がん検診（便潜血検査）の結果が陽性（要精密検査）になった際に、精密検査（大腸内視鏡検査）を受けた方は、その理由を教えてください。（複数回答可）

（便潜血検査を「毎年受けている」「毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた」と答えた人を対象）

	n=	検査結果通知の際、要精密検査の指示があったから	医師に勧められたから	健康に不安があったから	市区町村からハガキや電話で案内があったから	市区町村の広報誌で勧められたから	家族・友人・知人に勧められたから	身近な人ががんにかかったから	健康（保健）推進員に勧められたから	自覚症状があったから	イベントで勧められたから	公共の場のポスターで勧められたから	その他	陽性（要精密検査）になったことはない	陽性（要精密検査）になったが、大腸内視鏡検査は受けていない
全体	7,201	19.4	3.6	2.8	2.2	1.8	1.7	1.4	1.3	0.7	0.2	0.2	0.9	65.2	2.5
性別															
男性	3,944	21.9	4.4	2.9	1.9	1.8	1.7	1.6	1.7	0.7	0.2	0.2	0.8	61.8	2.7
女性	3,257	16.3	2.6	2.8	2.5	1.8	1.7	1.1	0.8	0.7	0.2	0.2	0.9	69.3	2.2

※全体スコアで降順にソート



<大腸がんの精密検査（内視鏡検査等）の未受診理由> ※追加質問内容

設問：「大腸がん検診（便潜血検査）で陽性（要精密検査）となった場合はどのように対応しますか？」という質問で、「半年以内に精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける」「半年以内にかかりつけ医に相談する」とお答えにならなかった理由を教えてください。（複数回答可）

（もし陽性（要精密検査）になった場合、「半年以内に精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける」「半年以内にかかりつけ医に相談する」と答えなかった人）を対象）

	n=	どんな検査内容なのか知らないから	費用がかかるから	自覚症状がないから	いつでも医療機関を受けられるから	痛くて辛そうだから	半年以内にもう一度、検診（便潜血検査）を受けようと思うから	恥ずかしいから	下剤の服用が大変だから	時間がないから	がんが見つかるのが怖いから	どこで受けられるのかわからないから	痔の出血で陽性となったかもしれないから	自分にはがんにはならないと思うから	なかなか予約が取れないから	その他
全体	3,401	23.6	21.5	15.8	11.9	11.8	9.4	9.1	8.5	8.3	8.0	6.6	6.5	5.1	2.0	4.9
性別																
男性	1,951	26.4	21.5	16.4	11.2	7.9	9.5	6.2	7.4	9.1	7.1	6.7	6.4	5.0	1.7	4.3
女性	1,450	19.7	21.6	15.1	13.0	17.0	9.2	13.2	10.0	7.2	9.2	6.6	6.6	5.2	2.4	5.7

※全体スコアで降順にソート

